

# 基幹相談支援センター だより ⑦

## ～発達障害について～

### ●どんな障害？

「発達障害」とは「発達」の進み方が早いところや遅いところ（発達の凸凹と表現することもあります）があって、その影響で苦手なことや上手くできないことが増えて、生活や仕事上で困りごとがでてくることを言います。医学的な診断では「神経発達症」と呼ばれており、ASD（自閉症スペクトラム）・ADHD（注意欠如多動症）・LD（学習障害）などが含まれます。

### ●どれくらいの人がいる？

だいたい100人に8～9人の人が「発達障害」の可能性があるとされています。

※文部科学省が令和4年に実施した「通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査」の結果より

### ●どんなことが起こりやすい？

#### ・学校に通う時期

落ち着きがない、片付けや整理が苦手、空気が読めない、ノートがうまくとれない、忘れ物が多い、友達とトラブルになりやすい など

#### ・大人になってから

仕事のミスが多く長続きしない、家事や育児がうまくこなせない、身近な人の気持ちの理解が苦手など

### ●どうしたら生活しやすい？

- ・分かりやすい枠組みを作ってもら → 本人の特性（傾向）に合った具体的な説明や取り決め
- ・良いところやできたことをほめられる → 自信がついて、次のステップに進める
- ・理解してくれる人や同じ経験をしている人とつながる → 理解と共感を得られる機会ができる
- ・穏やかでリラックスできる環境で過ごす → 考えや行動がまとまりやすい

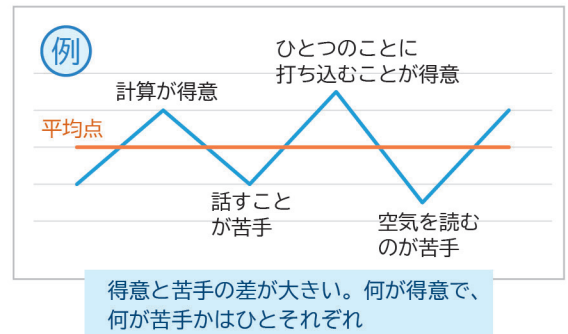
※長所を伸ばし、短所は工夫して補い、できないことは無理せず周囲にサポートしてもらうことが大切です。また特徴は人それぞれで、診断があるかどうかだけで区別できるものでもありません。本人が困っていると感じるかどうかは環境による影響も大きいと言えるでしょう。

（参考資料：こども情報ステーション by ぷるすあるは>こどもも大人もイラストで学ぶ発達障害）

伊佐市の子どもとその家族の健やかな成長を支えるためのホームページ「みちしるべ」もありますのでそちらも参考にしてみてください。

**アクセス** 伊佐市ホームページ ➡ 子育て・福祉・介護 ➡ いさで子育て

ピアサポート推進事業 子育て応援サイト～みちしるべ～ <http://children.jiwakai-akebono>  
（伊佐市ピアサポート推進事業の一環として社会福祉法人慈和会・医療法人慈和会が作成しました）



### ●原因は

その人が元々生まれ持った脳の働き方の特徴で、ある日突然そうなったり、努力しないからなったりするものではありません。

### ●本人はこんな気持ちになりやすい

- ・自信がない
- ・自分が変だと感じる
- ・生き辛い感覚
- ・状況が分からない不安 など

